## 予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款:総務費 項:企画開発費 目:企画調査費

# 事業名 高山陣屋環境整備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部県民文化局 高山陣屋管理事務所 管理調整係 電話番号:0577-32-0643

E-mail: c21806@pref.gifu.lg.jp

### 1 事業費 550千円(前年度予算額: 918千円)

### <財源内訳>

		財		財	源		内	内 訳				
区分	事業費	国 庫	分担金	使用料	財	産	<b>字</b> 74 人	7 0 114	1B #	ŧ.	_	般
		支出金	負担金	手数料	収	入	寄附金	その他	県	債	財	源
前年度	918	0	0	918		0	0	0		0		0
要求額	550	0	0	550		0	0	0		0		0
決定額												

### 2 要求内容

### (1) 要求の趣旨(現状と課題)

高山陣屋維持保存に要する諸経費

(現状と課題)

入場者の通行(令和元年度 346 千人)、陽射しや風雨・雪の吹き込みにより畳が損傷しているため、傷みの激しい箇所から修繕を行う。

高山陣屋運営懇話会で防火対策のため、照明器具の LED 化の意見があり、 平成 31 年度より施設内の照明を LED に取り換えてきた。今年度は所長室、 ガイダンス室の照明を LED に取り換える。

### (2) 事業内容

畳の修繕(表替え 7畳、裏返し 8畳) 照明器具のLED化

### (3) 県負担・補助率の考え方

県費 (使用料) 充当

### (4)類似事業の有無

無

## 3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
工事請負費	416	LED 取替
修繕料	134	畳の修繕
合計	550	

決定	掬(	か者	7	==
ᄊ	. 台只し	ノつ	~	//

## 4 参考事項

## (1)後年度の財政負担

傷みの激しい箇所から修繕を行っていくため、財政負担必要

## (2) 事業主体及びその妥当性

岐阜県が事業主体となり、適時に修繕を行い、施設を公開する。

### 事 業 評 価 調 書(県単独補助金除く)

□ 新規要求事業

■継続要求事業

### 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

全国唯一、徳川幕府の代官所跡が現存する国史跡高山陣屋跡を維持保存するために修繕を適切に行い、広く公開する。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業 指標名 開始前		現在値	目標	達成率
	(H )	(H ) (H )	(H )	(H )	%

〇指標を設定することができない場合の理由

傷みの激しい箇所から修繕していく必要があり、数値化は困難

### (前年度の取組)

事業の活動内容(会議の開催、研修の参加人数等)

令和2年度畳修繕

畳の修繕(表替え 31畳、裏返し 10.5畳)

照明器具の LED 化及び新設

御蔵土壁修理工事

### (前年度の成果)

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

修繕を適切に行い、国史跡高山陣屋跡を良好な状態で維持保存することができた。

346千人(令和元年度)の入場者に施設を公開することができた。

### 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

・事業の必要性(社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か)

〇:必要性が高い △:必要性が低い

(評価) 施設を良好な状態で維持保存していくために、必要性が高い。

0

事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

〇: 概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている

△:まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価) 施設を良好な状態で維持保存し、324千人(平成30年度)の入場

者に公開することができた。

・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

〇:効率化は図られている △:向上の余地がある

(評価) │ 閑散期に修繕を実施するなど、効率的に事業を実施している。

0

### (今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

施設は、経年により、随所で修繕が必要となってきている。

### (次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今 後どのように取り組むのか

年間 346 千人(令和元年度)の入場者がある国史跡高山陣屋跡を、県民の 誇りとして維持保存し広く公開するために、適切に修繕を行っていく。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

知れ合わせる中の ノベン・レカ	
組み合わせ予定のイベント又	
は事業名及び所管課	
組み合わせて実施する理由や	
期待する効果 など	